

参加無料

第13回 全国シンポジウム

「地域推薦枠医学生の卒前・卒後教育をどうするか？」
—ICTを活用したこれからの地域医療/プライマリケア教育・研修を考える—

令和4年2月18日(金) 13:00-16:40

開催方法 オンライン開催 (ZOOM)

対象

地域枠医学生に関する事象に携わる自治体・大学・学生・
医療機関並びに興味のある方々、地域医療支援センター関係者など

参加費

無料 (参加ご希望の方はURLよりお申込ください)
※当日の参加URLはご登録頂いたアドレスにお送りします。



司会

長谷川 仁志 (秋田大学大学院医学系研究科 医学教育学講座 教授)
嶽崎 俊郎 (鹿児島大学 離島へき地医療人育成センター センター長)

・基調講演

「医師偏在対策と専門医制度について」

厚生労働省医政局医事課 主査 野口 裕輔 様

・情報提供

鹿児島大学 地域医療学分野 教授 大脇 哲洋

・演者

「デジタル教育を現場教育と
ハイブリッドしてプライマリケア・地域包括ケア教育の経験値を向上する」

長谷川 仁志 先生 (秋田大学大学院 医学教育学講)

「デジタルを活用したこれからの地域医療実習・プライマリケア・臨床推論教材と評価」

松山 泰 先生 (自治医科大学 医学教育センター)

「デジタル活用した外科系遠隔教育の工夫」

磯部 真倫 先生 (新潟大学医歯学総合研究科総合研修部・医師研修センター)

「biopsychosocial model の疑似体験による地域包括ケア教育」

網谷 真理恵 先生 (鹿児島大学 国際島嶼医療学講座)

「医学生・看護学生・薬学生のためのオンライン地域医療実習と今後の展開」

原田 昌範 先生 (山口県立総合医療センター へき地医療支援センター センター長)

